

おしべとめしべについて調べよう

小学5年 理科 単元：花と実

花のおしべとめしべの違いやそれぞれの役割などを自分で調べてまとめる。

ニューワイド学習百科事典



- おしべ**
- ◆ [花のおしべとめしべはどうちがうの](#)
 - ◆ [アブラナのおしべの6本のうち2本が短いのはなぜ](#)
 - ◆ [花にはどうしておしべとめしべがあるの](#)

「おしべ」に関連する疑問・質問が一覧表示されますので、見たい項目をクリック

- ① 検索欄に「おしべ」と入力
- ② 「なぜなにQ&A辞典」を選択
- ③ 「検索」ボタンをクリック

【花のおしべとめしべはどうちがうの】

- **おしべ**は花の雄蕊を作り、めしべは雌蕊を作る。動物にオスメスがあるように植物にもオスメスがあります。アブラナにはおしべが6本あります。その中心に、1本のめしべの先端をさわってみると少しねばねばしています。花からは**花粉**という粉がのびて、めしべの根本にある胚珠にたかす。
- **めしべ**と**花**は別々のもの。アブラナでは、1つの花におしべもめしべもあります。このよつるの中で別々につきます。お花にはおしべだけありめしべだけあるの種というように、種が別々になるものがあります。

【花には、どうしておしべとめしべがあるの】

- **花**が目立つのは、虫や鳥などを呼び寄せるため。花が、目立つきれいな色、におい、あまいみつなどを生かす。生き物にとっていちばん大切なことは、子孫を残す、自分をつつわらすこと。オスとメスの両方から遺伝子をもらった卵や、子孫をつくれる**種**や**種**ができる。おしべの花粉はオスの遺伝子と同じで、めしべに花粉がくっついて、うぶなよい子孫を残すには、できるだけちがった性質や花粉ではなく、別の花の花粉や、別の株の花粉がつかう。しかし、アサガオのように同じ花の花粉がめしべにつく。

【アブラナのおしべの6本のうち2本が短いのはなぜ】

- 短いのがこの花の持ちよう。アブラナのおしべは6本あります。このうち4本が長くのこり2本が短い。まほうの2本がなくなれば6本になったと考えられています。
- 花の形ができるまで。おしべやめしべ、花びら(かくと花弁)の数・形・大きさなどは種によってちがいます。お花は小さな**花母**がだんだんとのびてつづられます。小さくても大きくなります。アブラナでは、2本のおしべだけが短くつづら

青色の文字をクリックすると、リンク内容が表示され、さらに詳しく調べることができます。

① 「なぜなにQ&A辞典」は、子どもの抱く素朴な疑問に答える形で説明がなされますので、子どもにとって興味深く、わかりやすい内容になっています。

使い方例

- ◆ おしべやめしべについて児童が自分で検索して調べ、その内容をまとめる。
- ◆ 先生がプロジェクトなどで提示し、児童に解説する。